

新サービス「決算・アナリスト速報」開始のお知らせ

～AIと自然言語処理技術により決算やアナリスト情報を自動分析、 テキストと関連データを組み合わせてニュースとして配信～

株式会社アイフィスジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役：大沢和春、以下「当社」）は、当社が運営する法人向け金融情報プラットフォーム「IFIS SCOPE」 (<https://scope.ifis.co.jp/>) 上で上場企業が発表する決算内容や業績見通しの変更、証券会社のアナリストが発表する投資判断・目標株価などの情報を AI と自然言語処理技術により、即時・自動的にニュースとしてまとめ、コンセンサスと比較した業績表やアナリスト情報などのデータと合わせて配信するサービス「**決算・アナリスト速報**」を開始しました。

「決算・アナリスト速報」は、現 IFIS SCOPE 契約ユーザーの方々に新コンテンツとしてご利用いただけるほか、当社 Web サイト (https://www.ifis.co.jp/contact/top/free_account) にてお申込みいただいた方に無料でご提供いたします。

今後は、品質向上や機能強化に取り組んでいくとともに、個人投資家向けサービスにも活用し、幅広い投資家の方に活用いただけるサービスを目指してまいります。

■ 決算・アナリスト速報の特徴

【速報ニュース配信】

- ・下記についてテキストと関連するデータや図表を即時に自動生成しニュースとして配信
 - 決算短信や会社予想修正など適時開示に関する情報
 - 証券会社発表の個別銘柄のレーティング・目標株価の情報
 - アナリスト・コンセンサスの変化情報

【ポートフォリオ機能】

- ・配信銘柄の指定など、必要な情報に絞り込んで表示いただけます。

【アラートメール機能】

- ・あらかじめ登録した条件に合致した最新の情報をメールで受信できます。

※決算短信からは AI と自然言語処理技術により業績要因情報を自動抽出して掲載しています。
(成蹊大学 理工学部情報科学科 言語情報研究室の研究成果を使用しています。)

決算発表ニュースの例

積水ハウス(1928)

決算発表 2017/06/09 15:00

平成30年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

④

2018年1月期連結第1四半期、経常損益35,471百万円。IFISコンセンサスを下回る水準。

【業績予想/決算速報】積水ハウス(1928)が6月9日に発表した2018年1月期第1四半期の経常損益は35,471百万円、直近のIFISコンセンサス(37,000百万円)を4.1%下回る水準だった。また同日発表された業績予想によると通期の経常損益は前回予想を据え置き、2.6%増益の196,000百万円を予想、IFISコンセンサスとほぼ同じ水準となっている。尚、中間の経常損益は75,000百万円を予想している。

決算期	区分	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
201701 本	会社実績	2017/03/09	2,028,931	184,184	190,989	121,853
!	201801 本	会社予想	2,144,000	192,000	196,000	128,000
	201801 本	従来予想	2,144,000	192,000	196,000	128,000
	201801 本	コンセンサス	2,135,555	191,358	197,080	127,727
!	201707 中	会社予想	970,000	75,000	75,000	49,000
	201707 中	従来予想	970,000	75,000	75,000	49,000
	201707 中	コンセンサス	1,004,600	84,100	--	58,100
!	201704 Q1	会社実績	440,708	33,895	35,471	25,816
	201704 Q1	コンセンサス	466,300	35,950	37,000	24,200
	201707 Q2	コンセンサス	529,000	49,300	51,100	33,500

※単位は百万円、!は今回発表内容

業績要因

業績要因は決算短信から自動で作成 [詳細はこちら](#)

(不動産フィア事業)不動産フィア事業では、賃貸住宅事業における順調な物件供給もあり積和不動産各社による賃貸住宅「シャーメン」の一括借り上げ及び管理受託戸数が増加するとともに、高水準な入居率を維持致しました。

新規販売物件では「グランダム」新橋田タワー(大阪市北区)、「グランダム」品川シーサイドの社(東京都品川区)等の受注が順調に推移するとともに、物件の引渡しも計画通りの進捗となりました。

<国際ビジネス>(国際事業)米国では、フロリダ州タンパ等の宅地の販売が好調に推移し、オーストラリアでは、「セントラルパーク(シドニー)の第2期開発のマンションの引渡しを開始致しました。

賃貸住宅「シャーメン」において長期安定経営に寄与するリフォームの提案を積極的推進致しました。

[もっと見る](#)

① 会社発表の実績値を発表前の会社予想やコンセンサスと比較したニュースを自動で生成します。

② 適時開示より抜粋した決算・業績予想の数値を表で示します。アナリスト予想がある銘柄の場合、アナリスト予想の平均値である“コンセンサス”と比較します。

③ AI技術により、業績に影響を与えたと推測される記載を決算短信から抽出し、重要なものを表示します。(※)

④ ニュースの元となった適時開示PDFを閲覧できます。

※成蹊大学 理工学部情報科学科 言語情報研究室の研究成果を使用しています。

投資判断変更ニュースの例

ツルハホールディングス(3391)

投資判断変更 2017/06/21 14:05

日系大手、レーティング強気継続。目標株価引き上げ、14,900円。

日系大手証券会社が6月20日、ツルハホールディングス(3391)のレーティングを強気(1)に据え置いた。一方、目標株価は12,500円から14,900円に引き上げた。因みに前日(6月19日)時点のレーティングコンセンサスは4.88(アナリスト数8人)で「強気」の水準、目標株価コンセンサスは13,888円(アナリスト数8人)となっている。

レーティング (強気5 ↔ 弱気1)			
前回	→	今回(06/20)	直前Cons
5	強気継続	5	4.88
目標株価			
前回	↗	今回(06/20)	直前Cons
12,500円	引き上げ	14,900円	13,888円

① 証券会社から発行されたアナリストレポートを元に、レーティング、目標株価に関する情報を自動でニュース生成します。

② 一目で理解しやすいよう投資判断の変更を図表で表示します。

「決算・アナリスト速報」のお申し込み・ご利用方法

【IFIS SCOPE をご契約の方】

ログイン後ページのメニュー一覧より「決算・アナリスト速報」を選択ください。

【IFIS SCOPE をご契約でない方】

申し込みページ (https://www.ifis.co.jp/contact/top/free_account) にて無料アカウントの登録を受け付けております。現在、無料アカウントでは下記サービスをご利用いただけます。

- 決算・アナリスト速報
- 会社説明会カレンダー
- 決算発表カレンダー・直前予想情報（近日公開）
- 適時開示情報サービス

※無料アカウントにご登録いただける方には条件がございます。

申し込みページの記載をご確認の上、お申し込みいただくようお願い致します。

◆株式会社アイフィスジャパンについて

上場市場：東京証券取引所 第一部（証券コード：7833）

代表者：代表取締役 大澤和春

所在地：東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル

設立：平成7年5月

資本金：3億8,251万円（平成28年12月31日現在）

従業員数：連結173名（平成28年12月31日現在）

主な事業の内容：金融情報サービス

- ・証券調査レポートの電子配信サービス
- ・企業業績予想およびコンセンサスデータの提供サービス
- ・金融・財務関連ドキュメントの制作およびプリンティングサービス

ホームページ：<http://www.ifis.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アイフィスジャパン 経営管理グループ

IR担当 大澤 TEL 03-5275-6334